

林道事業(開設)佐賀利山線

【概況】

当路線は、霧島市牧園町と湧水町の境界に位置し、市道大窪線と市道大霧線を結ぶ林道です。

利用区域内の森林面積は322haで、約7割はスギ・ヒノキを中心とした人工林です。

当路線の整備を推進することで、森林施業の効率化や、森林資源の適切な管理が図られるものと期待されています。

【整備の目的・効果】

林道を整備し、林地への到達利便性の向上を図ることにより、低コストで生産性の高い森林施業や適切な森林整備が期待されています。

また、高性能林業機械の導入も容易となり、木材生産の採算性の向上及び森林整備の広域化が図られることにより、地域産業の振興や森林の総合利用等森林の有する多面的機能の持続的発揮に寄与します。

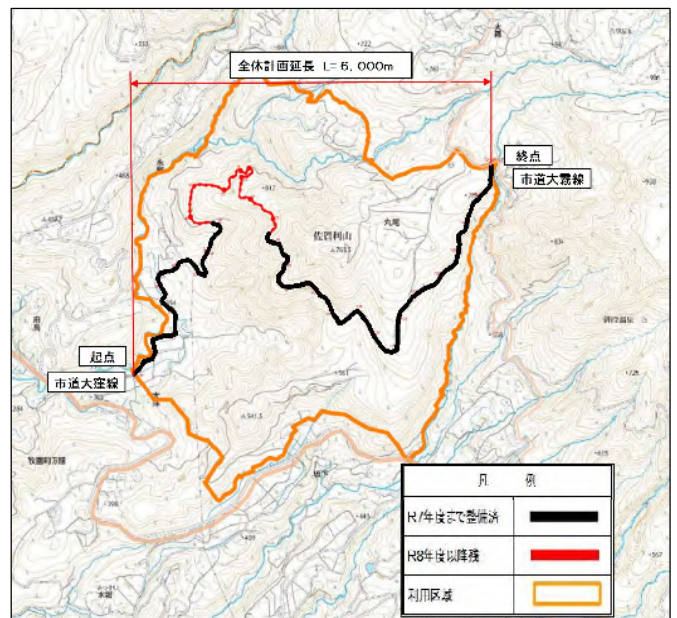
【計画概要】

事業内容：林道整備事業
(林業生産基盤整備道整備)
所在地：霧島市
延長・幅員：L=6,000m W=4.0m(3.0m)
利用区域面積：322ha
計画期間：平成29年度～令和13年度
全体事業費：1,640,000千円
起点：霧島市牧園町万膳(市道大窪線)
終点：霧島市牧園町万膳(市道大霧線)

【令和8年度計画概要】

森林管理道開設：L=160m

【概況図】



開設後の状況



木材搬出状況

